

J R 西日本 広島支社 御中

山陰本線 益田～長門市間 再活性化のための増便嘆願書

山陰本線下り 益田～長門市間 1日の便数の変遷

時代	益田→長門市	益田→東萩	東萩→長門市
1970年12月	14便（うち 特1 急3）	—	1便
1987年4月 （JR発足時）	12便（うち 特1 急2）	—	1便
2009年7月	9便	—	2便
2012年4月	6便	2便	2便

2012年春のダイヤ改正による減便はひどすぎます。益田発7時50分長門市行きに乗り遅れると、長門市に行くためには13時27分まで待たなければなりません。（9時04分に東萩行きがありますが、長門市行きの接続待ちは3時間以上です）。せめて2012年春の改正以前のダイヤ、できることならJR発足時のダイヤにまで本数を戻してください。経営効率ばかり求めている便数を減らすことは素人的安易な発想で、より収益性を悪化させるのではないのでしょうか？ JR西日本は、益田～長門市間に利用客を呼び込むダイヤ、魅力的な列車運行を考えていただきたく存じます。

お名前（必須）	ご住所（できるかぎり正確に）	簡単なサイン （または印）

この署名の とりまとめ先 651-0191 神戸ポート郵便局私書箱267号 中野吉宏

メールの場合は jr2013@kobeport.net まで

JR西日本広島支社お客様係宛（〒732-0057 広島県広島市東区二葉の里3丁目8-21）に直送していただいても構いませんが、集団で提出したほうが効果的だと考えています。